



平成24年度 重点戦略事業について

I 重点戦略事業とは

中村県政のビジョンである「愛媛の未来づくりプラン」を推進するため、特に力点を置いて取り組むべき施策分野等をあらかじめ示した重点戦略方針に基づく事業。

重点施策分野等

- ▽ 愛媛の資源と人材を活用した活力創造【産業】
- ▽ 県民の命と健康を守る安全・安心の確保【暮らし】
- ▽ たくましい子どもたちの育成と愛媛国体の準備【人づくり】
- ▽ 自然環境の保全と経済活動が好循環する社会の構築【環境】
- ▽ 「チーム愛媛」の推進による基礎自治体との連携【推進姿勢】

II 平成24年度当初予算(案)における重点戦略事業(特別枠活用事業)について

総事業数：84事業 予算額：10,399,827千円
 うち、公約実現枠：51事業 予算額：2,918,119千円
 防災・減災枠：33事業 予算額：7,481,708千円

【重点施策分野別予算】

| | |
|------------------------------------|-----------------------|
| 【産業分野】 愛媛の資源と人材を活用した活力創造 | (198事業：20,431,275千円) |
| 【暮らし分野】 県民の命と健康を守る安全・安心の確保 | (261事業：103,029,899千円) |
| 【人づくり】 たくましい子どもたちの育成と愛媛国体に向けた着実な準備 | (90事業：15,089,068千円) |
| 【環境分野】 自然環境の保全と経済活動が好循環する社会の構築 | (22事業：313,041千円) |
| 【推進姿勢】 「チーム愛媛」の推進による基礎自治体との連携 | (7事業：62,088千円) |

【合計】
 578事業
 1,389億2,537万円

Ⅲ. 重点戦略事業(特別枠活用事業)の概要 (主な事業内容)

【重点施策分野】愛媛の資源と人材を活用した活力創造 [産業]

28事業

(予算額:451,018千円)

◆ 新たな産業や付加価値の創出 ◆

継

愛媛の優れたものづくり技術情報発信事業費

- * 愛媛ものづくり企業『すご技』データベースの企業追加
⇒ H23年度113社から、さらに増加!
- * 東京、大阪で大型展示会を開催 (愛媛の技術力をアピール)
- * 金融機関等と連携したトップセールスやビジネスマッチング

産業創出課 (予算額:23,679千円)

◆ 人材力の強化や担い手の確保 ◆

新

未来のものづくり担い手育成事業費

- * 熟練技能人材等を小・中・高等学校へ派遣し、
職業意識を醸成 ⇒ 1校3回×30校
- * すご技セミナーや、職業体験フェアの開催

労政雇用課 (予算額:3,422千円)

新

新規就農者拡大促進事業費

- * 国の「就農給付金制度」と連携して
新規就農者を育成するJA等を支援
- 【就農実践研修支援】: 研修の資材費、機械導入経費の一部を助成
- 【就農定着支援】: 共同利用のための施設導入費の一部を助成

担い手・農地保全対策室 (予算額:26,300千円)

◆ ブランド力の向上と愛媛ファンづくり ◆

愛媛の畜産物ブランド化・PR事業費

新

- * 愛媛ブランド牛、愛媛甘とろ豚、媛っこ地鶏の3産品を戦略的にPR。
⇒ 愛媛ブランド牛の市場性に関する調査分析
愛媛の畜産物のブランド化・PR戦略の検討

ブランド戦略課 (予算額:5,964千円)

新

「愛育フィッシュ」普及推進事業費

- * 「愛育フィッシュ 舌品グルメチャンピオン(仮称)」の開催
⇒ 養殖魚の特性を活かした新たなレシピの提案や試食会を実施
(オーブンキッチン形式の試食会、生産者のプレゼンテーション等)

漁政課 (予算額:4,204千円)

拡

愛媛県宇和島圏域観光振興イベント実施事業費

- * えひめ南予いやし博2012の開催
【イベント準備・実施】 オープニングイベント、記念イベント等
【広報・宣伝】 パブリシティ活動、HP運営、パンフレット作成
【会場修景】 案内表示、誘導サイン等の作成
【運営・交通】 ボランティアの募集及び説明・研修会の実施

観光物産課 (予算額:91,411千円)

新

しまなみ海道魅力創出事業費

◀愛媛づくりIP振興事業▶

- * 瀬戸内島しょ部フィールドワーク推進事業
- * しまなみサイクリスト施設緊急整備事業
⇒ サイクルスタンド、バンク修理キット等の整備

大・島博覧会
準備委員会(仮称)が
実施主体

観光物産課 (予算額:3,660千円)

Ⅲ. 重点戦略事業の概要（主な事業内容）

【重点施策分野】県民の命と健康を守る安全・安心の確保 [暮らし]

40事業
(予算額:7,714,426千円)

◆防災力のさらなる強化◆

原子力災害広域避難対策検討費

- * 避難対象者の特性を踏まえたシミュレーション実施
⇒ 交通避難シミュレーション 災害時要援護者避難シミュレーション 等

原子力安全対策課 (予算額:40,000千円)

地震被害想定調査費

- * 県地震被害想定調査検討委員会を設置し、学術・専門的な助言のもと、地震対策基礎データを収集 ⇒ 対策の方向性を明確にする。

危機管理課 (予算額:112,403千円)

継

地震防災関連道路緊急整備事業費

- * 緊急輸送道路の整備
- * 伊方原発から半径30km圏域内の原発避難道路の整備

道路建設課 (予算額:2,059,000千円)

津波対策

- ★ 緊急津波対策推進事業費 【危機管理課(予算額:100,910千円)】
* 宇和海沿岸5市町が整備する津波避難路や手摺等の施設に対する補助
- ★ 津波避難訓練モデル事業費 【危機管理課(予算額:1,167千円)】
* 宇和海沿岸地域の市町と県が合同で津波避難訓練を実施
- ★ 海岸施設等津波対策検討費 【漁港課、港湾海岸課(予算額:60,000千円)】
* 各地域海岸における設計津波水位の設定や津波シミュレーションの実施など
- ★ 河川津波遡上対策調査費 【河川課(予算額:200,000千円)】
* 津波遡上シミュレーションの実施、津波対策工法の検討 など

学校の安全確保

- 県立学校校舎等整備事業費
* 耐震性向上のための改築又は耐震補強工事
【高校教育課(予算額:1,274,145千円)】
- ★ 学校総合防災力強化推進事業費
* 自助から共助への防災教育の展開、各学校の防災管理担当者を育成
【保健体育課(予算額:6,882千円)】

◆コミュニティ機能と医療提供体制が充実した社会づくり◆

協働のきずなづくり推進事業費

- * NPOから、NPO・企業・県の3者が協力・連携する事業の企画提案を募集
⇒ 公開プレゼンテーションにより事業採択(上限1,000千円×6件程度)
多様な主体による「きずなづくり」を促進

県民活動推進課 (予算額:7,000千円)

認知症医療体制整備推進事業費

- * 医療・福祉の連携による「認知症疾患医療センター」を新たに設置。
▽ 認知症医療体制整備検討委員会で役割や整備方式等を検討
▽ 認知症疾患医療センターの運営委託
▽ 認知症地域医療・福祉連携の推進
⇒ センターへの指導・助言を通して地域連携体制を整備

健康増進課 (予算額:23,262千円)

Ⅲ. 重点戦略事業の概要（主な事業内容）

▶【重点施策分野】たぐましい子どもたちの育成と愛媛国体の準備【人づくり】

11事業
(予算額:2,209,996千円)

◆ 子どもたちの育成 ◆

学力向上システム構築事業費

- * 県内小中学校の学力に関する検証改善サイクルの有効性を高め、継続的な学力向上システムを構築する。
 - ▽学力向上戦略会議の設置
 - ⇒ 教育施策の検証、学力向上5カ年計画の策定
 - ▽県学力診断調査及び定着度確認テストの実施・検証
 - ⇒ 小・中学校における、切れ目のない検証改善サイクルの確立
 - ▽学びの森自学自習支援サイトの開設

義務教育課（予算額:24,101千円）

高齢者による愛顔の子育て環境づくり推進事業費

＜愛顔づくりIP採択事業＞

- * 高齢者の豊富な経験等を活かした子育て支援策の普及・定着を目指し、地域特性等を踏まえた具体的なモデル事業を開発する。
 - ▽シニアと子育て家庭「愛顔」の橋渡し県民運動推進事業
 - ⇒ 市町や関係団体等を巻き込んだキャンペーン等の実施
 - ▽シニアによる子育て環境づくり地域モデル開発事業(市町への委託)
 - ⇒ シニアによる子育て家庭の孤立化防止対策の開発等
 - ▽シニアによる児童入所施設かかわり事業(施設への委託)

子育て支援課（予算額:9,463千円）

◆ 愛媛国体の計画的な準備 ◆

総合運動公園改修事業費

- * 愛媛国体における陸上競技、テニス、体操、弓道の会場にふさわしい、快適なスポーツ環境づくりに取り組む。
 - 【改修概要】 ⇒ 陸上競技場(スタンド、大型電光掲示板、芝張替) 体育館、テニスコート、園内トイレ、汚水処理施設 等

国体準備課（予算額:2,026,750千円）

国民体育大会市町等競技施設整備費補助金

- * 円滑な国体運営に向け、市町等の施設整備に補助を行う。
 - ▽一般競技施設 補助率:1/2(改修)
 - ⇒ 軟式野球、ソフトテニス会場等の整備に係る設計費、工事費等
 - ▽特殊競技施設 補助率:2/3(常設)、10/10(仮設)
 - ⇒ 山岳施設整備、ホッケー場整備に係る設計費

国体準備課（予算額:34,818千円）

国民体育大会広報推進事業費

- * 国体内定を踏まえ、広報活動により大会意識の高揚を図る。
 - ▽愛媛国体「愛称・スローガン」の制定（一般募集）
 - ▽内定記念イベントの開催（24年8月）
 - ⇒ 愛称・スローガンの発表・表彰や県民総参加直言 等
 - ▽マスコミと着ぐるみ等の制作

国体準備課（予算額:16,523千円）

Ⅲ 重点戦略事業の概要（主な事業内容）

【重点施策分野】自然環境の保全と経済活動が好循環する社会の構築〔環境〕

3事業

(予算額:20,156千円)

◆ 自然環境等の保全と適正利用 ◆

生物多様性えひめ戦略推進事業費

新

- * 県民やNPO等民間団体、企業、行政等が目標を共有しながら、協働・連携して生物多様性の保全に取り組む。
 - ▽ 生物多様性の保全推進
 - ⇒ 県レッドデータブックの改訂、特定希少野生動物植物保護区の設定
 - ⇒ アライグマ啓発資料の作成・配布
 - ▽ 生物多様性の認識度向上
 - ⇒ 小学校低学年の児童を対象にしたワークショップの開催(3回)
 - ⇒ 子供向けの生物多様性啓発資料の作成

自然保護課 (予算額:13,105千円)

石鎚エコフィールド形成事業費

新

- * 石鎚国立公園を通じて、自然環境保全への意識向上を図るとともに、自然そのものが誇れる資源であることの再認識を促す。
 - ▽ 石鎚山クリーンアップ検討会の開催、携帯トイレの配布の実施等
 - ▽ 石鎚山系のエコツアーリズムの推進
 - ⇒ ガイド等関係者の研修会や交流会の開催
 - ⇒ 西条市側と久万高原町側のエコツアーをセットにしたプログラム開発
 - ▽ 石鎚山ヒルクライムへの補助

自然保護課 (予算額:3,751千円)

【重点的に取り入れる推進姿勢】「チーム愛媛」の推進による基礎自治体との連携

2事業

(予算額:4,231千円)

県・市町連携「チーム愛媛」推進事業費

新

- * 基礎自治体重視の県政を推進するため、二重行政の解消方策を協議検討するとともに、市町への相談・サポート体制の強化や、行政改革の推進につながる取組みを推進する。
 - ▽ 二重行政解消施策の検討
 - ▽ 市町支援担当職員制度の創設
 - 市町サポートBBSの開設
 - ▽ 行革甲子園の開催

相談サポート体制の強化

市町振興課 (予算額:3,175千円)

IV 重点戦略方針の基本的な考え方

愛媛の未来づくりプランの推進

県民目線で真に必要な施策を厳選し、効率的かつ効果的な取組みを展開することにより、選択と集中をさらに徹底しながら、力強く新たな一歩を踏み出し、「愛のくに 愛顔あふれる愛媛県」の実現に取り組む。

本県を取り巻く課題への挑戦

世界規模の経済変動
デフレ経済の継続

本格的な人口減少
急速な高齢化

東日本大震災
原発事故

高速道路の延伸
愛媛国体の正式内定

重点戦略方針の策定

愛媛の未来づくりプランを柔軟性と実効性を確保しながら着実に推進するため、県政を取り巻く環境を踏まえて、平成24年度に、特に力点を置いて取り組む必要がある施策分野等を選定。(関係部局は政策立案機能を最大限発揮して具体的な取組みを検討)

重点的に取り組む施策分野

【産業分野】

愛媛の資源と人材を活用した活力創造

- 施策 4 新産業の創出と産業構造の強化
- 施策 5 若年者等の就職支援と産業人材力の強化
- 施策 7 力強い農林水産業を支える担い手の確保
- 施策10 愛媛産品のブランド力向上と販路拡大
- 施策12 魅力ある観光地づくり
- 施策16 広域・高速交通ネットワークの整備

【人づくり分野】

たくましい子どもたちの育成と愛媛国体に向けた着実な準備

- 施策36 安心して産み育てることができる環境づくり
- 施策39 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育てる教育の推進
- 施策45 競技スポーツの振興

重点的に取り入れる推進姿勢

「チーム愛媛」の推進による基礎自治体との連携

【暮らし分野】

県民の命と健康を守る安全・安心の確保

- 施策18 未来につなぐ協働のきずなづくり
- 施策21 高齢者がいきいきと暮らせる健康長寿えひめの実現
- 施策25 安全・安心で質の高い医療提供体制の充実
- 施策33 原子力発電所の安全・防災対策の強化
- 施策34 防災・危機管理体制の充実
- 施策35 災害から県民を守る基盤の整備

【環境分野】

自然環境の保全と経済活動が好循環する社会の構築

- 施策50 豊かな自然環境と生物多様性の保全
- 施策52 再生可能エネルギーの利用促進